



変化朝顔展

協力：広島あさがお研究会

2021年8月21日(土)～8月29日(日)

全曜日休園

Traditional Japanese Morning glories



「新型コロナウイルス感染拡大防止のための早期集中対策」に基づき、

**変化朝顔実演会
は中止します**

講師：植物公園

技師 山本晃弘

定員：先着100名

開始30分前から、展示資料館
1階ロビーにて受付を開始
します。

■開園時間 午前9時～午後4時半(入園は4時まで) ■休園日 毎週金曜日

■入園料 大人510円、高校生および18歳未満170円、中学生以下無料、65歳以上であることを確認
できる公的証明書(健康保険証、運転免許証など)を提示された方は170円

○入園料の免除 身体障害者手帳などを提示された方(コピー不可)

■駐車料 軽・普通自動車450円、中・大型車1,400円

○駐車料の免除 身体障害者手帳1・2級、療育手帳㊟・A などをお持ちの方が利用される軽・普通車



広島市植物公園

広島市佐伯区倉重三丁目495番地

TEL (082) 922-3600

FAX (082) 923-6100

http://hiroshima-bot.jp

江戸の園芸文化を今に伝える

～変化朝顔とは～

変化朝顔とは、突然変異によって奇抜なすがたに変化したアサガオのことです。江戸時代の後期(およそ200年前)に大きく発展した日本を代表する古典園芸植物で、茎や葉、花の多様な変化や組み合わせが楽しまれてきました。



変化朝顔の試験播き

比較的正常な株に交じて変わった朝顔が一定の確率で生じる。

特に、変化朝顔のうち変化の大きいものは種子が採れないことがあります。その場合、変異を隠し持った親木(一見正常に見える)から変異のある種子を選抜して維持を行います。このような維持の方法は、世界的に見ても特異なものです。

～変化朝顔を楽しむ～

本展では、広島市植物公園と広島あさがお研究会が保存している貴重な変化朝顔をはじめ、アサガオにまつわる様々なものを紹介します。

なお、広島あさがお研究会による臨時売店を毎日予定しており、種子の購入も可能です。ぜひお越しください。



七宝焼きの支柱と変化朝顔
加納由美子氏 作



変化朝顔のサツマイモ盆栽
広島あさがお研究会会員 作

アクセス

- バス(広電)
広島バスセンターから植物公園經由薬師が丘団地行きで約40分
JR五日市駅北口から植物公園經由薬師が丘団地行きで約20分
- J R
山陽本線五日市駅下車、北口から植物公園經由薬師が丘団地行きで約20分、タクシーで約10分
- 電車
広電宮島線五日市駅下車、植物公園經由薬師が丘団地行きバスで約20分、タクシーで約10分
- 乗用車
市中心部から約30分、五日市インターから約15分、廿日市インターから約15分

案内図



- ※ アサガオは朝咲く植物なので、午前中の観賞をおすすめします。
- ※ このチラシに掲載した変化朝顔と同じものが今年も現れるとは限らないことを、ご了承ください。